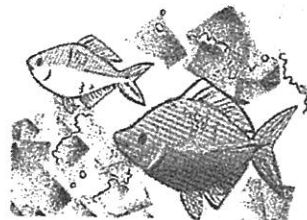


い〜わ

河内の風



JULY 2007

No.26

環境アニメイティッドやお 広報委員会 発行

今月は、活動報告と高安山のお話をご紹介します！



CONTENTS

目次

1

連続掲載 スキです高安山 Vol.3

「おと越え」

2

広がる環境の輪

支援団体(5団体)が決定！

～楽しい環境活動支援金～

注目され始めた高安山

3

環境アニメイティッドやお情報

4

2ページ 連続掲載 スキです高安山

今回は、おと越えについて紹介します。
また、7月29日(日)おと越えの道を草むらに入りながら、試験的に整備しました(右写真)。



2ページ 広がる環境の輪 注目され始めた高安山

7月21日(土)楽しい環境活動支援金 公開プレゼンテーションを開催しました。

7月22日(日)枚方から津田山保全活動グループが高安山の視察に来られました。

4ページ 環境アニメイティッドやお情報

今後の環境アニメイティッドやおの活動についてお知らせします。FM ちゃおの放送も面白いですよ！

コラム 高安山を歩いて

高安の森 自然楽校で、山頂から「おお道」を歩いて信貴山口駅まで下りて行った際に、感じたことです。

何箇所か荒れている所があり、雨で土が削られ木の根っこが見えて、今にも倒れそう。またすでに倒れている木や、おお道が鉄砲水で削られているなど、市街地から見た高安山とは違う一面を見ることができました。

(事務局 新福)



URL <http://www.eco-ani-yao.org/>

E-mail eco_ani_yao@hotmail.com

連続掲載 スキです。高安山 Vol.3 「おと越え」

河内から高安山を越えて大和にでる街道は、十三街道・おと越・立石越・おお道・信貴道・恩智越などですが、その他の枝道もたくさんあります。十三街道は現在も車や人がよく通ります。この度、環境アニメイティッドやおのエコツーリズムAGが中心となって、おと越の道を歩き易くしようと提案しています。

今回は、おと越にまつわる伝承を紹介しましょう。

平安時代に成立したという『伊勢物語』をご存知でしょう。「むかし男〜」で始まる物語です。筆者は諸説あり正確には不明なのですが、一般的には在原業平といわれ全部で百二十五段からなっています。その二十三段は「筒井筒」といい、あらすじは「幼なじみの男と女が結婚した後、暮らし向きが悪くなったので、男は高安の女のところに通うようになった。ある時、男は高安の女が侍女に給仕をさせず自分で器に飯を盛ったのを見て、男は通わなくなった。が、高安の女は二首の歌を詠み男を待ち続ける」という話です。教科書にもよく採りあげられるので全国的にも知られている段です。

この話が後に、特に江戸時代に誇張され変えられます。業平は枚岡神社に詣でる時、高安里を通りかかり美人の小板屋の娘(後に福屋の娘梅野になる)をみそめ高安に通うようになります。業平は高安に来ると松の木(笛吹松)に上り、笛(玉祖神社

蔵)を吹いてデートの合図をしたとか、女が手づかみで飯を食べるのを東窓から見て来なくなったという話になり、高安の女は行儀悪い女と悪評されます。それでこの辺りでは東窓をつくらない習慣があったとの言い伝えもあります(それは山から吹き降ろす風が強いからと思われるが)。さらに話に尾ひれが付き、女は男恋しさのあまり入水した(恋が淵)。あるいは、男のあとを追って行った。その道を《おとこ追い道》→《おっと追い道》→《おと越え道》と、いったというのです。

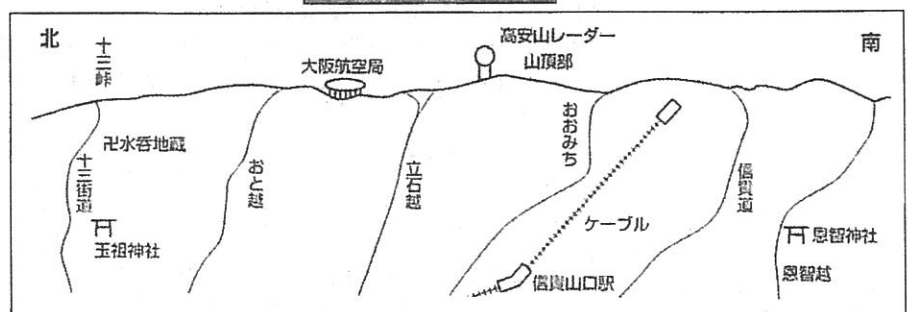
この説話は『伊勢物語』二十三段をベースに河内で広まったと思われます。それは大和〜河内間の要衝の地である高安山の重要性を物語っているのだと思います。

おと越はおうとう越ともいわれ、東本町の和菓子老舗店の東の道標のところで八尾街道と分かれ、東に進み山本の中野〜服部川の中高安小学校まへの道標〜大窪の道標〜天保十五年の道標、ここから山越えの道にはいります。現在道は大変荒れています。(TKYSBB)



←おと越えの道標
ここから山頂へ向かって上がると道がとても荒れている。

河内から高安山を越えて →
大和にでる街道 →



広がる環境の輪 支援団体（5団体）が決定！

～楽しい環境活動支援金～

7月21日（土）にプリズムホール4階会議室にて、公開プレゼンテーションが開催されました。

今年度は、8団体の応募があり、当日は選考委員と来場者の前で活動・事業企画のプレゼンテーションが行われました。選考委員の採点・来場者の採点から下表の結果になりました。

点数結果から、1位の八尾奥様フォーラムに20万円の、2位の大阪府立八尾高等学校 文化祭実行

委員会に7万円の支援が決まり、3位から5位の団体は、10万円の支援となり、今年度は計5団体の支援が決定しました。

今年度は、高校生の発表や、音楽フォーラム開催の発表など多岐にわたる分野の発表が目立ちました。また当日会場は64名の来場があり、大変活気のある充実した公開プレゼンテーションとなりました。
(事務局 新福)

公開プレゼンテーション 選考結果（点数）

	団体名	審査員点数			審査員 点数 合計	会場 点数	合計点	順位
		1プレゼン	2協働	3斬新性				
1	生活科学研究所 菜の花プロジェクト八尾	61	65	65	191	23	214	3
2	大阪府立八尾高等学校 文化祭実行委員会	57	62	68	187	36	223	2
3	刑部小学校区 地域まちづくりフォーラム	30	30	36	96	4	100	8
4	NPO 法人 KARALIN	38	38	55	131	33	164	6
5	チーム売る声人	44	59	60	163	15	178	5
6	ガーデニングクラブ	45	39	42	126	27	153	7
7	八尾奥様フォーラム	55	55	67	177	48	225	1
8	社会福祉法人ポポロの会 後援会 地域交流部門	56	53	58	167	19	186	4

(基準：審査員点数合計が150点以上、もしくは合計点が170点以上)

注目され始めた高安山

7月22日（日）に第10回高安山フィールドワークの様子を枚方津田山保全活動グループの方々37名が視察に来られました。実際に高安山の間伐地まで歩いて、下草刈りを一緒に行いました。澄み切った空気の中でのお昼は格別の味がしました。その後、信貴山の宿坊へと場所を移して、お互いの活動内容を報告しました。

八尾市民の環境への取り組みについても深い理解を示していただき、有意義な交流会になりました。

(広報委員 奥本)



環境アニメイティッドやお 情報

<いきいき八尾環境フェスティバル 2007>
全体のイメージ

今回の八尾環境フェスティバルは、10月20日(土)~21(日)の2日間、高安山山麓・八尾北・志紀ふれあいの森と大阪経済法科大学キャンパスで開催します。現在、その企画内容を検討中ですが、高安山里山保全プロジェクト事業はこの間、次のようなプロジェクトの前進があり、環境フェスティバルの事業内容の土台となります。

保護池の保全プロジェクト

NPO 法人ニッポンバラタナゴ高安研究会が主体となって保護池の改修工事、山頂整備の保水力効果の調査などを実施。三井物産環境基金助成金を獲得(450万円)

大阪経済法科大学・ふれあい池プロジェクト
学生のクラブ「エコライフ」が中心となって、放流されている1,000匹のニッポンバラタナゴが1万匹、10万匹(それ以上)へと増殖することをめざした、環境教育の拠点づくり

地域・学校連携ビオトープづくり

八尾北高校を中心に、桂小学校・北山本小学校・桂中学校・西郡地域協・長池自治振が連携したビオトープづくり

高安の森・自然楽校

大阪森林インストラクター会 阪奈会が主体となってすでに今年度から開始。自然に接することを楽しみながら森林ボランティアを養成

おと越え歴史街道調査

環境アニメイティッドやお・エコツーリズム AGが主体となって、「伊勢物語」にゆかりのある歴史の道、おと越えを整備(当面は草刈)

志紀ふれあいの森プロジェクト

自然楽校(大阪森林インストラクター会 阪奈会)とビオトープ管理士会と周辺地域・学校が主体となって、ふれあいの森を憩いの場に再生

河内うどんプロジェクト

NPO 法人 河内四国県人会が主体となって、四国の「夢2000」小麦で河内うどんづくり。小麦の耕作面積拡大、地産地消、高安山保全を展望

高安山アクションプログラム策定プロジェクト
環境アニメイティッドやお・自然環境 AGが主体となって、タナゴ・ホタル・その他の環境学習拠点づくり事業を継続。セブンイレブンみどりの基金助成金を獲得(58万円)。

今回の環境フェスティバルは、これら様々な「高安山里山保全プロジェクトへの体験・参加を通じて、それらの着実な推進をめざすフェスティバル」であり、現在企画されつつあるシンポジウム・里山保全サミットもその1つの場となるといえます。

<地域・学校連携ビオトープづくり>

打合せ

8月7日(火) 10:00~ 八尾北高校

ビオトープ研修会

8月20日(月) 10:00~ 八尾北高校

<高安の森 自然楽校>

8月25日(土) 10:00~16:00

近鉄 服部川駅前公園集合

<高安山自然再生定期活動>

8月26日(日) 9:00

近鉄 信貴山口駅改札口集合

新フィールドの現地見学会を開催します。

<FM ちゃおでの放送予定>

8月27日(月) 12:00~12:45

(再放送 19:00~19:45)

「情報プラザやお」FM79.2MHz

放送内容:「志紀ふれあいの森 WS の開催について」

<アクティビティグループ・広報委員会>

自然環境 AG

8月28日(火) 18:30~

八尾市役所本館4階

401 会議室

WS は誰でも
参加できます!

<第35回 市民環境講座

志紀ふれあいの森 WS>

9月8日(土) 14:00~

志紀府宮住宅会館

